

## News release

2021年4月28日  
PwC アドバイザリー合同会社  
株式会社レコフデータ

### PwC アドバイザリーとレコフデータが共同で ESG/SDGs 関連 M&A 動向を調査

太陽光エネルギー関連、廃棄物関連の M&A 件数の直近の増加が顕著

PwC アドバイザリー合同会社(本社:東京都千代田区、代表執行役:吉田 あかね、以下「PwC アドバイザリー」と)と株式会社レコフデータ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉富 優子、以下「レコフデータ」)は、共同で ESG/SDGs 関連の M&A 動向を調査し、その結果をまとめたレポート「サステナビリティ経営へのシフトと M&A の関係」を本日発表しました。

調査の結果、2016 年から 2020 年の 5 年間で、再生可能エネルギー、サーキュラーエコノミー関連の M&A 件数は全体的に拡大しています。なかでも、太陽光エネルギー関連が大きく伸びた他、廃棄物関連では件数が伸び、取引参加者が多様化していることが分かりました。

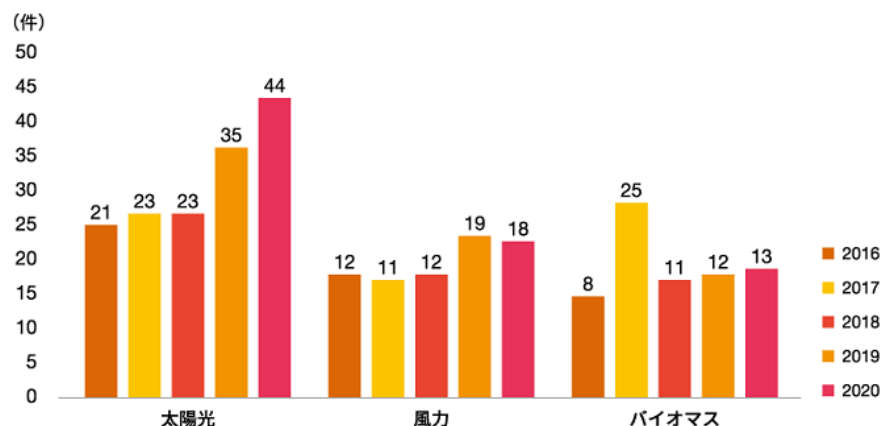
M&A においてもこれまでは、買収・売却に際して、個別ビジネスドメイン視点の検討が多くみられました。今後はサステナビリティも踏まえたより全方的・俯瞰的な観点で検討を行う必要があります。感度の高い企業は、既にサステナビリティに関するゴール設定や戦略策定を完了し、それを実現する方法の一つとして M&A を実施し始めています。

本レポートは、レコフデータと PwC アドバイザリーが共同で作成し、今後の動向や企業価値への影響にも触れながら、近年の M&A の状況を、ESG/SDGs 視点より明らかにします。

#### 【主な調査結果】

●国内の再生可能エネルギーの拡大は太陽光エネルギーが牽引

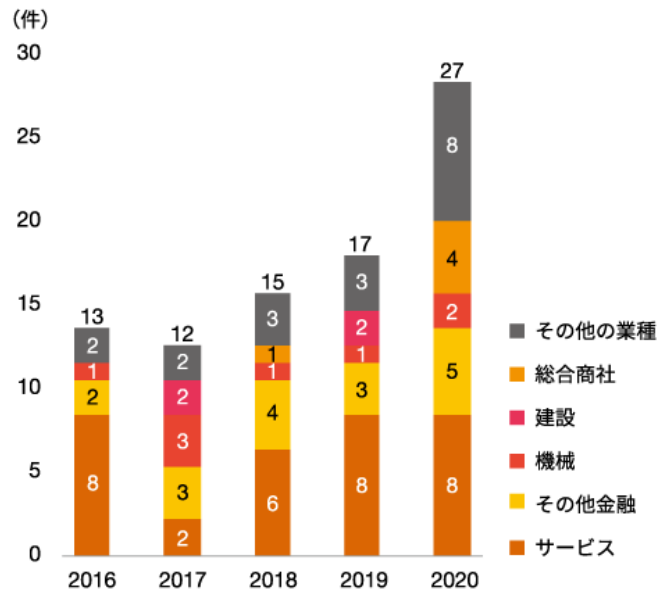
再生可能エネルギー関連の M&A 件数は全体的に増加していますが、なかでも太陽光エネルギーが、風力エネルギー・バイオマスエネルギーを上回る伸びとなっています。



(出典:レコフ M&A データベース、PwC アドバイザリー)

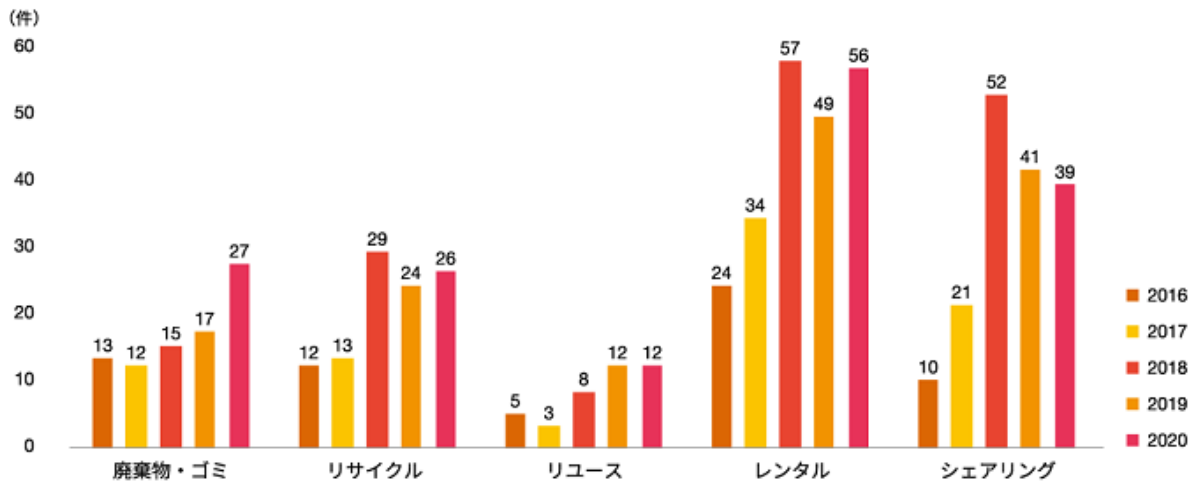
●廃棄物およびゴミに関連した M&A 件数が増加し、業種が多様化

2016 年は買い手の 6 割程度がサービス業で、うち大部分が同業の廃棄物事業者でした。しかし 2020 年には件数の増加によりサービス業の占める割合は 3 割程度となり、幅広い業種が買い手となっています。



(出典:レコフ M&A データベース、PwC アドバイザリー)

なお、「リサイクル」「リユース」「レンタル」「シェアリング」関連の M&A 件数はここ 2~3 年多い傾向となっています。



(出典:レコフ M&A データベース、PwC アドバイザリー)

#### 【調査対象・調査方法】

・調査対象:レコフ M&A データベースに収録されている 2015 年 12 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日までの 5 年間に公表された日本企業(外国企業の日本法人を含む)が当事者である M&A 案件約 1.8 万件

・調査方法:M&A 案件の抄録のテキストデータを、PwC の知見を反映した SDGs 関連用語を用い、出現単語・出現キーワードについて形態素解析などの自然言語処理技術を適用し、傾向を分析しました。抽出された案件については 1 件ごとに M&A の専門家が内容を確認しています。

※詳しくはこちらをご確認ください。

「サステナビリティ経営へのシフトと M&A の関係」

<https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/sustainability-ma-report.html>

PwC アドバイザリーは、今後 SDGs/ESG は企業の必須の経営アジェンダとなり、関連した M&A の件数はますます増加すると見えています。再生エネルギーについては、欧州で洋上風力や水素に関する M&A が活発化していることから、今後日本における M&A の内容にも変化が起こることが予想されます。また、企業が環境に配慮し、廃棄まで考えたエコシステムを検討する機運も今後ますます高まっていくと考えています。今回の調査結果を活用し、PwC アドバイザリーは、企業の M&A、事業戦略・開発、SDGs/ESG への豊富な支援実績、また PwC のグローバルネットワークの知見を活かし、変化する企業の成長戦略の実現を支援してまいります。

以上

---

#### PwC アドバイザリー合同会社について

[www.pwc.com/jp/deal-advisory](http://www.pwc.com/jp/deal-advisory)

PwC アドバイザリー合同会社は、M&A、事業再生・再編、インフラ関連の高い専門性をもって、変化する企業の成長戦略の実現を支援しています。PwC グローバルネットワークと連携しながら、クライアントがグローバル市場で競争優位性をより強固に確立できるよう、最適なサービスを提供します。

#### 株式会社レコフデータについて



[www.marr.jp/](http://www.marr.jp/)

株式会社レコフデータは、M&A 専門誌「MARR(マール)」の編集・発行、レコフ M&A データベースの販売、M&A フォーラムの運営、M&A マッチングプラットフォーム「MARR Matching(マールマッチング)」の運営、その他 M&A データ等の情報提供サービス、受託調査、セミナー運営などを行っています。信頼性の高い M&A データベースの提供を通じて、M&A 戦略実現による企業の活性化と M&A 市場の発展を促進し、ひいてはわが国産業界の発展に貢献します。

© 2021 PwC Advisory LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.